

令和 7 年 6 月 23 日

コンプライアンス推進責任者 殿

統括管理責任者

副学長 神原 信志

令和 7 年度コンプライアンス教育（公的資金の使用に係る e-Learning）
（教職員向け）の実施について

標記のことについて、下記のとおり研修を実施します。つきましては、貴所属の全受講対象者に周知いただき、必ず受講いただくよう指導願います。また、未受講者に対しては受講催促の徹底を行っていただきますようお願いします。

記

1. 目的

機構構成員に公的資金の適正使用・不正防止の重要性を再確認していただくとともに、経費の使用ルール等への理解を深めていただくことにより、機構における公的資金の適正使用を徹底するための e-Learning 研修を実施します。

2. 受講方法（別紙「受講方法とテスト構成」を参照してください。）

東海国立大学機構 LMS「TACT」を使用します。

3. 受講期限

本文書日付（令和 7 年 6 月 23 日）から 1 ヶ月以内に受講してください。

* 本文書発出後、新たに着任した教職員については、上記受講期限に関わらず着任後 1 ヶ月以内に受講するよう、部局から依頼してください。

* TACT メンテナンス時間（午前 3 時～午前 6 時）を除く、終日受講可能

* 海外を含む学外からの受講も可能

4. 受講対象者

東海国立大学機構及び岐阜大学に所属する全教職員、岐阜大学を受入研究機関とする日本学術振興会特別研究員と外国人特別研究員を対象に、毎年度 1 回の受講を義務付けています。

[受講対象外となる者]

研究費等の執行に関わらないとコンプライアンス推進責任者が判断した者で、以下の要件に該当する場合、受講免除となる場合があります。

（１）長期休業者等（産前産後休暇、育児休業、長期病気休暇等）

（２）非常勤講師、招へい教員

（３）名誉教授

（４）他機関勤務者（在籍出向者、企業でのインターシップ等）

（５）現場業務に限る者（運転手、保育士、郵便配達者、機械保工、観測点計測者、農・林地作業員、業務支援室、博物館週末受付者等）

(6) 医療従事者（係長相当職以上は除く）

(7) その他、統括管理責任者が除外することを認めた者

* 上記対象者でも **科研費（分担金を含む）等の外部資金を有している者は受講対象**です。

* 受講対象外となる者については、受講期限前に各部局の事務に確認します。

5. 受講の催促、未受講者への対応

受講率を 100% とするため、以下の受講の催促を行います。

当該 e-Learning は、文部科学省「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」における「コンプライアンス教育の実施」に該当するものであり、毎年度受講率を文部科学省に報告しています。受講対象者の受講率は 100% であることが求められており、受講率が 100% より低いと指摘事項として文部科学省の履行状況調査の対象となる場合があります。

受講の催促、未受講者への対応のスケジュール

時期	内容
7 月	各部局を通じて、研究安全管理課から全教職員宛にメールで受講のリマインドを送付
7 月～9 月	財務部財務課から各部局担当者へ定期的に受講状況を報告（各部局担当者から未受講者に対し、リマインドのメール等の催促を行います）。
10 月	財務部財務課から 9 月末日までに受講しなかった者の氏名を各部局担当者へ報告（適宜、コンプライアンス推進責任者または推進副責任者から未受講者への催促を依頼）
11 月	部局長・部長会において各部局の受講率を報告し、11 月末日までに未受講者 0 名となるよう各部局から催促（11 月末日時点で未受講者がいる場合、来年度以降は未受講者に対し、財務会計システム上の執行権限を削除する等の具体的なペナルティを課すことを検討する予定）

6. よくある質問

学生の受講について	学生は別途「学生向け公的資金の使用に係る e-Learning」を受講できますので、原則その研修を受講するよう依頼してください。ただし、日本学術振興会の特別研究員等、 自ら研究費を獲得し予算の管理・執行を行う学生 は、教職員向けの e-Learning を受講する必要があります。学振の特別研究員、外国人特別研究員については最初から受講対象者として登録していますが、それ以外に受講が必要な学生がいましたら研究安全管理課までお知らせください。なお、教職員向けと学生向けの両方を受講することは可能です。
派遣職員の受講について	派遣職員は機構アカウントを申請し、利用している者のみ受講対象として登録します。

研究安全管理課研究安全管理グループ 孝森

電話：052-747-6410

Mail: ken-kousei@t.thers.ac.jp

財務部財務課総括グループ 坂田

岐阜大学内線 2094

Mail: zim-soumg@t.gifu-u.ac.jp

受講方法とテスト構成

A) 受講方法

手順 1	下記 URL より TACT 画面へアクセスしてください。 https://tact.ac.thers.ac.jp/portal/
手順 2	TACT トップ画面右上の Login ボタンをクリックし、 機構アカウントでログインしてください。 
手順 3	画面上部にあなたが受講対象となっている研修タイトルが表示されます。その 中の下記サイトのタブをクリック（タブが青色に変わります）。 <u>「2025G○コンプライアンス教育（岐大教職員）」</u> * ○は個人それぞれに異なる数字が入ります。 * タブが表示されない場合は、左メニュー「メンバーシップ」⇒「参加中の講 義サイト」を確認してください。引き続き該当の講義サイトが見つからない 場合は研究安全管理課まで連絡してください。講義サイトは管理者側で受講 者登録を行った上で表示される仕組みとなっています。
手順 4	「受講の手順」の画面が表示されましたら、「テキストを読む」⇒「テストを 受ける」⇒「成績簿およびフィードバックの確認」の順で受講してください （所要時間は新規の方で約 30 分、昨年度も受講している方は 10 分程度）
手順 5	「成績簿」に記載されている「コース成績」において、「合格」が表示されま したら受講は完了です。 <u>不合格の場合は「テスト」⇒「提出済みテスト」⇒ 「フィードバック」で間違えた箇所をご確認ください。</u> テストは何度でも提出 できます。

B) テスト構成 計 24 問（100 点満点中 94 点以上で合格）

パート 1	誓約書・確認書 3 問（計 37 点）
パート 2	公的資金の使用に係る e-Learning テスト 21 問（計 63 点）

以上